



# 事業のあらましと、取り組みの記録

## 練馬区地域景観資源登録制度について (とっておきの風景)

「とっておきの風景」は、地域に親しまれ今後も大切にしていきたい風景を区民の皆様から広く募集し、練馬区の地域景観資源として登録した風景です。  
平成 23 年度から平成 30 年度にかけて募集を行い、952 件の風景が登録されました (令和 4 年 4 月 1 日時点)。



募集のパフレット (平成 28 年度)

## 区民の皆様との協働で取り組みました

皆様から応募いただいた内容は、学識経験者や区内団体・区民委員から組織される選定委員会で内容を審査し、選定された風景の所有者の方に推薦のメッセージをお届けしました。  
「とっておきの風景」の登録は、所有者の方にもご協力をいただきながら進めました。



応募から登録までのながれ (募集時のパンフレットから引用)

## 「とっておきの風景」の登録と部門

「とっておきの風景」は、「たてもの」「みどり」「まちかど」「風景」の4つの部門で登録されました。なかでも、みどり部門の登録が特に多く、全体の約5割を占めています。

## 登録部門の内容



A174 ココネリ (練馬一丁目 17 番)

**たてもの部門**  
地域らしさが感じられる建築物や工作物など(塀や塔、石碑や祠、レトロな建物や寺社仏閣、古い井戸など)



G419 混ぜ垣 (大泉学園町六丁目 18 番)

**みどり部門**  
地域のみどりや水面、公園、緑地、農地など(緑豊かな寺社境内や生垣、崖地、谷戸、河川など)



S121 風の丘公園の見晴らし台につながる細長い階段 (大泉町一丁目 44 番)

**まちかど部門**  
地域の歩きたくなる道や、印象的な坂道・橋、階段など

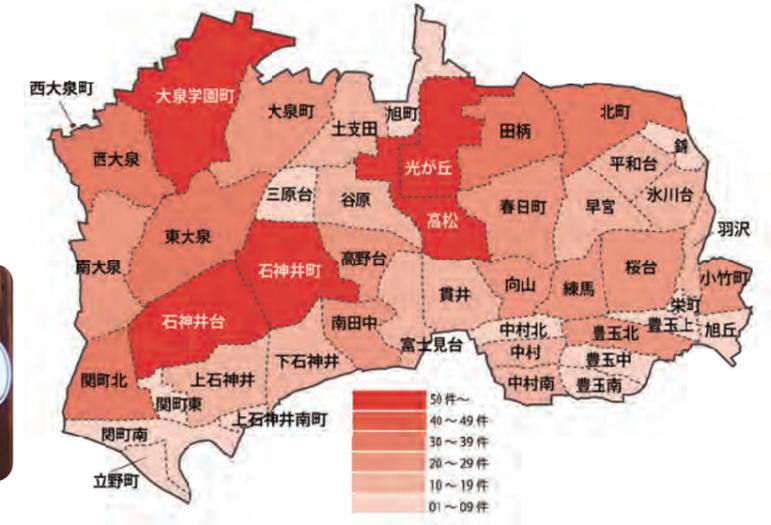


L163 ラジオ体操を終えて (石神井台一丁目 26 番 <都立石神井公園内>)

**風景部門**  
練馬の風景・景観を特徴づけているお勧めのもの(地域の祭、窓辺から見た風景、音風景、景観向上の取り組みなど)

## 各地域で沢山の「とっておきの風景」が登録されました

8年間の事業運営によって、「とっておきの風景」の登録は区内全域に広がりました。登録内容は、「練馬と言えばここ」という象徴的な場所はもちろんのこと、そのまちに暮らしている方ならではの視点による「知る人ぞ知る、かくれた名所」も沢山登録されました。  
そんな風景の魅力を多くの方に知っていただくため、所有者の方のご協力のもと 200 を超える場所で「登録プレート」が掲示されました。



「とっておきの風景」の登録状況 (町ごと)



登録件数の推移

## 「とっておきの風景」取り組みのあゆみ

年度	取り組み
平成 23 年度 (2011 年)	★「とっておきの風景」の募集をスタート! 募集回数 2回 応募締め切り 8月、12月
平成 24 (2012)	募集回数 2回 応募締め切り 7月、11月 ★景観ルートマップ (西大泉編) 発行
平成 25 (2013)	募集回数 2回 応募締め切り 7月、11月 ★登録プレートの配布を開始
平成 26 (2014)	募集回数 2回 応募締め切り 7月、11月 ★景観ルートマップ (大泉学園町編) 発行
平成 27 (2015)	募集回数 2回 応募締め切り 7月、11月 ★景観ルートマップ (中村編) 発行
平成 28 (2016)	募集回数 1回 応募締め切り 11月 ★景観ルートマップ (大泉町・土支田編) 発行 ★HP「練馬景観まちづくり」開設
平成 29 (2017)	募集回数 2回 応募締め切り 7月、11月 ★景観ストーリー大賞 ~秋を感じるまちなかのみどり &「とっておきめぐり」開催
平成 30 (2018)	募集回数 1回 応募締め切り 10月 ★景観ストーリー大賞 ~水辺の景観 「とっておきの風景」のストーリーを紹介して、投票やお散歩で魅力を楽しむことができるキャンペーンを実施しました!